

シルバーだより 第67号

かみす

自主・自立・共働・共助

令和7年11月20日発行

公益社団法人神栖市シルバー人材センター

茨城県神栖市溝口4991番地5

電話 0299-92-7583

URL <http://www.silver-brain.com/ibaraki/kamisu/>

発行・編集／広報委員会



かみすフェスタ2025・消費生活展



10月18日(土)に、かみすフェスタ2025・消費生活展が神栖中央公園・神栖防災アリーナで開催されました。お天気も良く、多くのお客様で賑わっていました。

当センターでは、衣類・日用品・食器等のバザー品を販売、手芸同好会では手作りのクラフトバック・着物リメイク品・手編みのベストや小物類等を販売し、大変好評でたくさんの方に購入をして頂きました。

各出展企業の方々も趣向を凝らし、記念写真や景品等を配布し長蛇の列となっていました。

また、季節折々の折り紙作品が展示してあり、私たち手芸同好会でも日本の伝統的な行事を布を使用して制作してみたいと思いました。

カミスコくんや鹿島海上保安署、横浜税関等のキャラクターが子供達と握手や記念撮影をされていて、微笑ましく楽しいひと時を過ごしていました。

キッズフリマも子供が店員となり、お客様と楽しくにこやかに接しており大盛況でした。

企業や行政のパンフレットを頂き、今の世の中のあり方や情報を得ることが出来てとても勉強になり、私たちがこれから生活していく上で何をどの様に扱っていけば良いのか、どう活用していけば良いかいろいろと考えさせられる一日でした。

参加された、会員・役職員の皆様方も準備や後片付け等、本当にお疲れ様でした。

(息栖・宮崎 和子)



会員のひろば

介護予防教室での ボランティア活動に参加して



年々高齢化が進み世間に耳目おくと老夫婦あるいは独居老人だけの生活の話題が事欠きません。身近な地域や私の居住している周辺においてもしかりです。

このような、世間の現実を知りますと我が身を省みれば、これは他人事ではないことと感じ取りました。これまでは連合いや子供に身の周りの事で何かと負担をかけてきたことを猛省して、これからは自己管理即ち自分で出来る事は自ら完結する生活にシフトすることにより連合いなどのストレスを軽減したい。そしてこれからも連合い共々、健康維持しながら健康長寿に挑戦していこうとの思いが芽生えました。遡ること6年前の事でしたが、ここで何らかの行動をとらなければ心身共に弱っていくばかりとの危機感から思い悩んだ結果、何らかのボランティア活動を試みようと思いを固めました。

思い返せば一人だけではボランティア活動の糸口さえ見つけることが出来ずに困り果てていましたが、誰かと組めれば何とかなるものと結論をだしました。活動が出来る情報を探してしていた所、広報かみすのボランティア募集が目に入りました。早速、講座を受講したく行動に移したのが「笑顔アップサポーター養成講座」でした。無事に講座を修了し、その後は通所型介護予防教室の土合・波崎を対象範囲とした、第三圏域での活動に所属しました。

ここで教室の簡単な紹介に移りますが、対象範囲から募ったフレイル（虚弱者）の方を主にした、約10人前後の参加者を教室に迎えて、理学療養士の先生が要介護状態にならないため又は少しでもその時期を遅らせるために緩い体操や図面での説明、認知症関係等の教材による教育指導を行っています。指導の合間には、脳トレや軽量ボールなどを使った遊戯も取入れられているために参加者は皆楽しく受講しています。

私を含めて7人で活動していますが教室での参加者を見守りながら、ほぼ同じメニューをこなすことで私達にとってもより良い、心と体の健康維持に繋がっており、これらは何にもかえ難い財産になっています。教室が終了した後は修了者で希望すれば、施設ごとの継続型介護予防教室に参加することが出来き、教室は毎週1回ボランティアが助勢しながら活動しています。

ボランティア活動とシルバー人材センターからの仕事を両立していることで、現在は充実した日常生活を送らせていただいております。これからも許される限り、両立を前提とした生活を送っていければ幸いです。

センター事務局や一緒に仕事をしている会員の方々には、就業スケジュール決定にあたってご負担とご配慮を頂いているものと思ひ、誠に申し訳なく紙面をお借りしてお詫びするとともにお礼申し上げます。

(土合南：大野 吉生)

きれいな海できれいな神栖 海岸清掃

6月28日(土) 毎年、海開きの前に行われる「日川浜海岸清掃」が実施されました。

今年もシルバー人材センター会員(参加者22名)がボランティア活動として参加しました。今回は、新会員の参加も多く昨年と違った盛り上がりがありました。

各団体や個人参加者は昨年よりも多く、色とりどりののぼり旗を掲げて参加をアピールしていました。

「神栖市のビーチを美しいまま未来へ」をキャッチ・フレーズに、二人の小学生の合図で一斉にスタートし、9時から10時30分まで海岸線1kmの範囲内で行われました。

シルバー人材センター会員は、各自黄色いいびすを着用し手袋、ゴミ袋、火ばさみを持って丁寧に作業していました。暑い1日でしたが、笑顔で作業する姿がとても印象的でした。

これからも、地域みんなで美しい海とまちを守っていきましょう。

参加して頂いた皆さん、ご協力いただきありがとうございました。



(土合東: 濱砂 弘敏)



センターからのお知らせ

配分金明細書のデジタル化について (派遣事業の賃金明細書を除く)



昨今の情報伝達のデジタル化や郵送料等通信費の負担増などに対応していくため、当センターでは会員専用サイト「Smile to Smile」で配分金明細を確認するサービスへの切り替えを予定しています。

まだ「Smile to Smile」のご登録が済んでいない方は、ご登録をお願いいたします。

登録方法がわからない方は、事務局でサポートしますのでご来所ください。



各委員会の構成委員紹介

7月22日に行われた第4回理事会において、各委員会の構成委員が決定しました。

任期については令和9年7月の理事会終了までとなっております。各委員の皆さん、委員会活動をよろしくお願いいたします。

総務・企画委員会

ボランティア活動の企画・立案、神栖市主催のかみすフェスタ・消費生活展への参加・出店などを行っています。

理事(委員長)	濱砂 弘敏
理事(副委員長)	茅場 利一
会 員	遠藤 日出子
会 員	千葉 猛

会 員	幅口 利江
会 員	早川 博敏
職 員	高群 浩子

就業推進委員会

月1回の入会説明会で入会希望者に対しての説明、独自事業(元気朝市など)の企画・運営などを行っています。

理事(委員長)	宮本 文江
理事(副委員長)	田中 俊夫
会 員	加藤 時一
会 員	吉川 昌子

会 員	原 敏子
会 員	榊原美恵子
職 員	石橋 友美

広報委員会

年数回発行予定の広報紙(シルバーだより)の編集・発行などを行っています。

理事(委員長)	杉原 悟
会員(副委員長)	林崎 美子
理 事	宮崎 和子

会 員	関口 幸子
職 員	高林 久幸

安全・適正就業推進委員会

毎月実施している就業先への安全パトロールなどを行っています。

理事(委員長)	栗林 文男
理事(副委員長)	加瀬 茂
会 員	小林 正和

会 員	高倉 敏彦
会 員	原 淳子
職 員	大塚 達也

編集後記

今年は昨年より酷暑となり、外で作業されている会員の皆様方は熱中症対策を取りながらの作業で大変なご苦労をされたと思います。本当にお疲れ様でした。

ようやく、秋が訪れたと思ったら、急に寒くなり身体が寒暖差に追いついていけない感じとなりました。体調を崩さないように気を付けて過ごしていただければと思います。

さて、この度は関係各位のご協力により、「シルバーだより」67号を発行する事が出来ました。心より感謝申し上げます。

「会員のひろば」コーナーでは常に、原稿を募集しています。趣味のこと、家族のこと、職場のこと、ボランティアのこと、何でも構いません。投稿をお待ちしています。

広報委員一同

お知らせ

●未就業会員の皆さまへ

センターでは、剪定・草刈・除草・障子張りなど会員を募集しています。また事務局には「就業情報」も掲示してありますので、事務局まで気軽にお声をかけてください。

「就業情報」はホームページでも公開中です。
<http://www.silver-brain.com/ibaraki/kamisu/>

●就業会員の皆さまへ

就業報告書は、配分金計算の都合上、就業月の翌月5日までの提出をお願いしていますが、遅れて提出される方が多数見受けられます。期限内の提出をお願いします。